

研究に関する公開情報

公立陶生病院では、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。この研究では通常の診療で得られた過去の情報を使用します。本研究に診療情報を使用されることを望まない方は、下のお問い合わせ先に申し出ただけましたら、その方の診療情報を収集することはありません。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。また、この研究は当院のみで実施されます。

[研究課題名] SARS-CoV-2 オミクロン株における Cycle threshold (Ct) 値の分布と関連する因子の検討

[当院研究責任者] 部署名 感染症内科 氏名 武藤 義和

[研究の背景] 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方のウイルスの量を測定する Ct 値という数値の高さが感染力や重症度などの病態と関連するかどうかを評価するものです。

[研究の目的] 新型コロナウイルス感染症の流行が始まってから 3 年以上が経過しました。この間ウイルスは起源株より始まり、アルファ株、デルタ株、そしてオミクロン株と次々変異を繰り返しており、その都度病原性、感染力、免疫逃避性に関しても変化が続いていることで感染対策も頭を悩ませています。また、ウイルスの定量的な評価として、Ct 値が頻用されており、Ct 値はのウイルスの量と値が相関し、現在の感染力の高さを推測できるため発症からの期間や感染力を推定できるので、臨床現場では時折使用されます。しかしオミクロン株においてはまだその有用性は明確にはなっておらず、その役割が明確ではないことから、今回、当院において Ct 値を測定された COVID-19 患者さんにおいて、その値と関連する因子を評価しました。

■ 研究の対象となる方

2022年4月から2023年3月に公立陶生病院に受診した患者のうち COVID-19 の診断を受け、SARS-CoV-2 の PCR 検査で cycle threshold (Ct) 値を測定された方。

■ ご協力頂く内容

上記期間に診療上得られた検査データと、診療録に記録された診療情報(年齢、性別、身体所見、症状、採血検査、画像検査、生活環境、治療内容、ワクチン接種回数、治療経過など)を研究に使用させていただきます。それらの使用に際しては、研究代表者がこれを管理し、政府が定めた倫理指針に則って個人情報データを厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されることはございません。診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

■ 個人情報に関して

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。また、本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■ お問い合わせ先 公立陶生病院 電話番号 0561-82-5101

研究代表者 感染症内科 武藤 義和